

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2020年5月15日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# 熱力学きほんの「き」

## 正誤対象

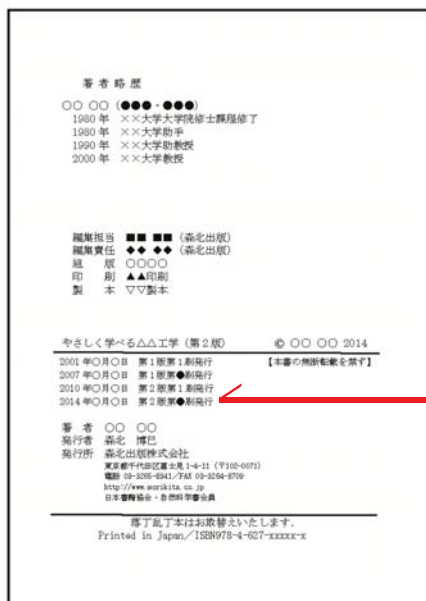
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

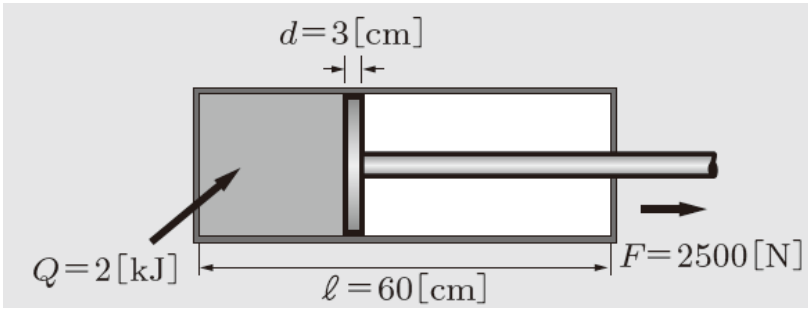
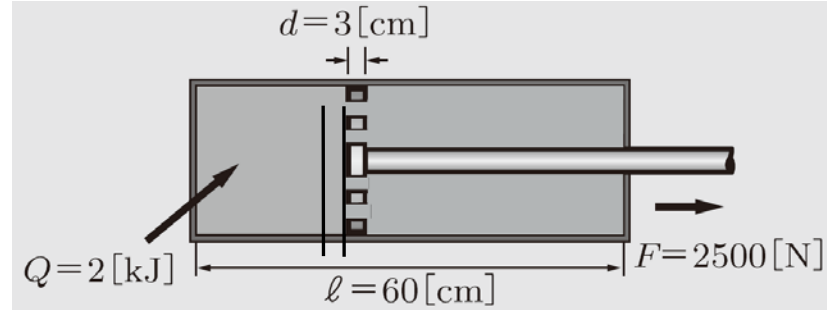
お持ちの本の刷数	
2	対応刷数 2 より 5 までをご参照ください
3, 4	対応刷数 4 より 5 までをご参照ください
5	対応刷数 5 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
2	7	最下行	<u>D</u> 定積比熱, 定熱比熱, 比熱比	<u>D</u> 定積比熱, 定圧比熱, 比熱比
2	8	9行目	気体は, 比熱比が 1.4~1.7 であり,	気体は, 比熱比が 1.33~1.67 であり,
2	9	下から 9行目	…300K から 400K まで温度を上げるのに…	…300K から 360K まで温度を上げるのに…
2	9	下から 6行目	$Q = \dots \times \dots \times (400 - 300) [\text{K}] = 836 [\text{kJ}]$	$Q = \dots \times \dots \times (360 - 300) [\text{K}] = 501 [\text{kJ}]$
2	37	下から 3行目 中央の式	$\Delta KE = \frac{1}{2} m (V_2 - V_1)$	$\Delta KE = \frac{1}{2} m (V_2^2 - V_1^2)$
2	42	1行目	例題 2.8 ある静止した系が…	例題 2.8 ある閉じた系が…
2	42	図 2.19		
5	42	例題 2.9	右の文章に差し替え	一定の外力 $F = 2500 [\text{N}]$ で図 2.19 のピストンをシリンダーの最左端から最右端の位置まで動かしたとする. このとき, $Q = 2 [\text{kJ}]$ の熱をこの装置に供給する. この装置の内部エネルギーの変化を求めよ.
4	105	4.7 1行目	…で運転…	…で直列運転…
4	105	4.7 3行目	…2 番目のそれより <u>25%だけ</u> よい. 2 番目…	…2 番目の熱機関の効率より <u>1.25 倍</u> よい. 1 番目…
4	120	例題 5.3 解答	(「既知の事項」の囲みの中, 1 番上の吹き出し) 等温加熱	等圧加熱